

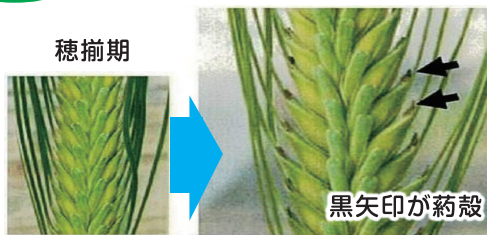


菊池中央・営農課  
坂本 仁

《病害防除》赤かび病

赤かび病は出穂前後から乳熟期にかけて、温暖・湿潤な天候が続くと発生しやすくなります。赤かび病の菌がつくりだすカビ毒には、人体に影響を及ぼすものがありますので、必ず防除を行ってください。また、麦の種類によって防除適期が異なりますので、生育状況を確認しながら、時期を逃さず防除を行いましょう。

**大麦** では、穂揃い期から10日後頃



防除には早い

大麦防除適期

**小麦** では、開花最盛期



防除には早い

小麦防除適期

《防除農薬》

ワークアップ粉剤DL 3kg/10aまたはワークアップフロアブル2000倍液を100ℓ散布/10a

トップジンM水和剤 1000倍液を100ℓ散布/10a

**サツマイモ病害対策  
地域一体で防除徹底**

菊池郡市2市2町の生産者結集

熊本県北広域本部農業普及・振興課によるサツマイモ基腐病を含む「病害対策における講習会」が2月12日に大津町で開催されました。地域が一体となって防除を徹底しようと、県北広域本部が初めて菊池郡市2市2町のサツマイモ生産者および行政、関係職員を参集。71人が参加。農業普及・振興課の藤本憲太郎さんが「産地を守るために意識を統一し、基本対策をしっかりとしてほしい」と呼びかけました。

全国で確認されつつあるサツマイモ基腐病。大津町では、JA菊池甘藷(かんしょ)部会と協力し、部会員外の生産者も含めて講習会を重ねてきました。2月下旬から始まる育苗を前に、更に防除対策を徹底しようと広範囲の生産者を招集し、病原菌の特徴や無病健全苗生産、排水対策などの防除対策ポイントを伝えました。

甘藷部会での講習会は何度も重ねていますが、地域全体で正しく理解し、正しく対策をしていくいい機会になったと思います。今後も産地維持に向けて管内生産者一体となって取り組んでいきます。

南営農センター 西 淳史

**獣害被害にお困りの方へ!**

**対象** イノシシ・シカ・モグラ・ネズミ・  
ハクビシン・タヌキ・キツネ・  
ネコ・ナメクジ・ムカデ等

生産資材課  
からの  
おすすめ



●忌避剤 1kg  
¥1,122円(税込)

忌避効果  
約2か月

●忌避剤 1kg  
¥4,983円(税込)



ご注文・お問い合わせは  
お近くの購買店舗まで! ● JA菊池